

2019 <b>4</b>	1月	2火	3水	4木	5金	6土	7日	8月	9火	10水	11木	12金	13土	14日	15月	16火	17水	18木	19金	20土	21日	22月	23火	24水	25木	26金	27土	28日	29月	30火						
	普通展示(浮世絵) 浮世絵に描かれた動物たち(〜5/6)		普通展示(東洋陶磁) 季節のデザイナー-春から夏-(〜6/30)		普通展示(陶芸) 反照の光-漂泊する茶室(〜4/14)		特別展示 マリメッコ・スピリッツ フィンランド・ミーツ・ジャパン(4/20~6/30)		普通展示(陶芸) 渋谷英一展 現在形の陶芸 萩大賞IV 大賞受賞記念(〜6/30)		特選鑑賞室 葛飾北斎 風流無くてなぐせ 遠眼鏡(4/2~4/30)		茶室 桑田卓郎 Dear Tea Bowl, Horsetails are in season in Hagi. (〜2020/3/15)		第42回山口伝統工芸展(4/6~4/14)		特別展示 フィンランド陶芸 芸術家たちのユートピア(4/20~6/30)																			
	★		★																																	
<b>5</b>	1水	2木	3金	4土	5日	6月	7火	8水	9木	10金	11土	12日	13月	14火	15水	16木	17金	18土	19日	20月	21火	22水	23木	24金	25土	26日	27月	28火	29水	30木	31金					
	※1		普通展示(浮世絵) 後期浮世絵の美人画(5/8~6/2)		普通展示(東洋陶磁) 季節のデザイナー-春から夏-(〜6/30)		特別展示 マリメッコ・スピリッツ フィンランド・ミーツ・ジャパン(〜6/30)		普通展示(陶芸) 渋谷英一展 現在形の陶芸 萩大賞IV 大賞受賞記念(〜6/30)		特選鑑賞室 鳥高齋栄昌 お高祖頭巾(5/1~5/31)		茶室 桑田卓郎 Dear Tea Bowl, Horsetails are in season in Hagi. (〜2020/3/15)		特別展示 フィンランド陶芸 芸術家たちのユートピア(〜6/30)																					
<b>6</b>	1土	2日	3月	4火	5水	6木	7金	8土	9日	10月	11火	12水	13木	14金	15土	16日	17月	18火	19水	20木	21金	22土	23日	24月	25火	26水	27木	28金	29土	30日						
	※2		普通展示(浮世絵) さみだるる 一雨の情景(6/4~6/30)		普通展示(東洋陶磁) 季節のデザイナー-春から夏-(〜6/30)		特別展示 マリメッコ・スピリッツ フィンランド・ミーツ・ジャパン(〜6/30)		普通展示(陶芸) 渋谷英一展 現在形の陶芸 萩大賞IV 大賞受賞記念(〜6/30)		特選鑑賞室 鳥文齋栄之 青楼美人六花仙 静玉屋志津加(6/1~6/30)		茶室 桑田卓郎 Dear Tea Bowl, Horsetails are in season in Hagi. (〜2020/3/15)		特別展示 フィンランド陶芸 芸術家たちのユートピア(〜6/30)																					

● 休館日 ★ イベント ● 記念講演会 ● ギャラリー・ツアー ● ギャラリー・トーク ▲ アーティスト・トーク ★ 呈茶席

**★ イベント**  
「フィンランド陶芸 芸術家たちのユートピア/マリメッコ・スピリッツ フィンランド・ミーツ・ジャパン」関連イベント  
「Feel FINLAND in HAGI」  
カンテレ演奏会(聴講無料/当日先着順)  
日時●4月20日[土] 10:00~(60分程度)  
出演●桑島美穂・町永潮音(日本カンテレ友の会)  
定員●100名程度  
会場●本館エントランスホール

ヒンメリワークショップ  
日時●4月20日[土] 13:00~16:00  
講師●エイヤ・コスキ氏(ヒンメリ・アーティスト)  
参加費●無料  
定員●20名(要事前申込)  
会場●陶芸館多目的室

カリアンバイ料理教室  
日時●5月28日[火] 13:00~16:00  
講師●ライ麦ハウスベーカリースタッフ  
参加費●無料  
定員●20名(要事前申込)  
会場●萩市民館実習室

北欧編み物ワークショップ  
日時●4月26日[金] 14:00~16:00  
講師●アンナ=マリア・ウィルヤネン氏(フィンランドセンター所長)  
参加費●無料  
定員●20名(要事前申込)  
会場●陶芸館多目的室

講演「フィンランド女性の活躍(仮)」(聴講無料/当日受付先着順)  
日時●4月26日[金] 10:30~12:00  
講師●アンナ=マリア・ウィルヤネン氏(フィンランドセンター所長)  
会場●本館講座室(座席数84席)

マリメッコ茶会(詳細はP3へ)  
日時●5月26日[日] 13:30~13:50 14:00~14:20  
14:30~14:50 15:00~15:20

「フィンランドDAY」(詳細はP3へ)  
展覧会に関連したフィンランドイベントデー  
日時●5月19日[日] 9:00~16:00

「鑑賞バスツアー」(詳細はP3へ)  
山口市を発着する2展観覧のバスツアー。萩市内の観光、ランチ、フリータイム等含む。  
実施日●6月2日[日]

(旅行企画・実施)  
防長交通株式会社 萩市大字平安古553-1  
TEL: 0838-22-3811 FAX: 0838-25-1258  
国内登録旅行業第2-41号  
国内旅行業取扱管理者: 藤崎友行(担当: 禅院)

**● 記念講演**(聴講無料/当日受付先着順)  
日時●4月28日[日] 13:30~15:00  
演題●フィンランドのアラビア窯-カイ・フランクと芸術家たち  
講師●山口敦子氏(岐阜県現代陶芸美術館学芸員)  
会場●本館講座室(座席数84席)

**● ギャラリー・ツアー**(担当学芸員による特別展示作品解説)  
いずれも11:00~12:00  
「フィンランド陶芸 芸術家たちのユートピア」  
5月12日[日]、5月26日[日]、6月9日[日]、6月30日[日]  
「マリメッコ・スピリッツ フィンランド・ミーツ・ジャパン」  
4月28日[日]、6月16日[日]、6月23日[日]

**● ギャラリー・トーク**(担当学芸員による普通展示作品解説)  
いずれも11:00~(30分程度)  
4月13日[土] 反照の光-漂泊する茶室  
4月27日[土] 浮世絵に描かれた動物たち  
5月25日[土] 後期浮世絵の美人画  
6月8日[土] 季節のデザイナー-春から夏-  
6月22日[土] さみだるる 一雨の情景-

**▲ アーティスト・トーク**(渋谷英一氏による展示作品解説)  
11:00~  
5月11日[土] 渋谷英一展 現在形の陶芸 萩大賞IV 大賞受賞記念

**★ 呈茶席**  
4月2日[火] 桑田卓郎 Dear Tea Bowl, Horsetails are in season in Hagi.  
4月6日[土] 反照の光-漂泊する茶室(三輪和彦)  
4月13日[土] 反照の光-漂泊する茶室(三輪和彦)

【問い合わせおよび事前申込について】  
電話(0838-24-2400)にて、参加者全員の氏名・年齢・代表者の住所と電話番号(日中の連絡先)をお知らせください。(受付先着順)  
※イベント詳細については美術館ホームページをご覧ください。  
※ギャラリー・ツアー、ギャラリー・トーク、アーティスト・トークへのご参加には観覧券が必要です。

**交通アクセス**  
【新山口駅から】  
●直行バス「スーパーはぎ号」(約60分)で萩・明倫センター下車、徒歩約5分  
●防長バス(約90分)で萩バスセンター下車、徒歩約12分  
【山口宇都宮空港から】萩・石見空港から  
●萩近鉄タクシー(乗合タクシー)約70~80分(利用前日までに要予約)

【JR山陰本線】  
●JR萩駅から萩循環まあるバス(西回り)約30分  
●JR東萩駅から萩循環まあるバス(東回り)約30分  
●JR玉江駅から徒歩約20分  
【自動車】  
●「中国自動車道」美祿東JCT経由、「小郡萩道路」絵堂ICから約20分  
●「山陰自動車道」三見ICから約10分、国道191号沿い



# H A G I 萩

題字は吉田松陰筆跡

SPRING ISSUE 2019

91



上: ルート・ブリュック《陶板(タイル・コンポジション)》1970年代 アラビア製陶所 コレクション・カッコネン  
photo: Niclas Warus ©KUVASTO,Helsinki & JASPAR, Tokyo, 2018 C2784

下:《桜の花の雨》2017年 マリメッコ・スピリッツ展のためのデザイン "Kirsikankukkasade" for Marimekko Spirit Exhibition (2017)

# フィンランド陶芸

## —ユートピアから生まれた多彩な表現

フィンランド・デザインの巨匠として名高いカイ・フランクが、アラビア製陶所のプロダクト・デザイン部門に招聘されたのは1945年のことでした。今日フィンランドの陶磁器といえば、フランクの《キルタ》に象徴される機能的な日用食器が想起されますが、それよりも早くから世界的な評価を得ていたのは、個人作家による陶芸作品でした。20世紀中期、とくに第二次世界大戦後に沸き起こった北欧デザインへの熱狂を背景に、フィンランドの陶磁器分野は躍進を遂げていきます。そして、これを支えたのは、アラビア製陶所のプロダクト・デザイン部門と同美術部門でした。このうち一握りの芸術家たちによるエリート集団で組織された美術部門は、万国博覧会やミラノ・トリエンナーレを舞台に注目を集め、陶芸の世界的潮流を生み出すまでに成長を果たします。

フィンランド陶芸を語る上で欠くことの出来ないキーワードは3つ。アーツ・アンド・クラフツ運動、美術工芸中央学校、そしてアラビア製陶所美術部門です。このなかで、同地におけるアーツ・アンド・クラフツ運動と美術工芸中央学校での陶芸家育成を担ったのは、ベルギー人芸術家アルフレッド・ウィリアム・フィンチでした。後期印象派の画家として名を馳せたフィンチは、19世紀末に拠点をフィンランドへ移すと、同国の国民的画家アクセリ・ガッレン＝カッレラらとともにこの運動を牽引し、手工芸による新たな表現を模索していきます。しかし、この初期の試みは財政的理由によって失敗に終わり、フィンチは活躍の場を美術工芸中央学校へと移しました。

同校では1902年に大規模な改革がなされ、それまでの職人育成としての機能を転換し、芸術家の養成に力が注が

アラビア製陶所《キルタ》デザイン：1953年  
岐阜県現代陶芸美術館蔵



アルフレッド・ウィリアム・フィンチ  
《花瓶》：1897-1902年  
アイリス工房  
コレクション・カッコネン

れています。フィンチはこの年に講師として招かれると、陶磁器科を新設して後進の指導を開始します。中央ヨーロッパの動向にも明るかったフィンチは、当時フランスを中心に盛り上がりを見せていた東洋陶磁の表現に傾倒しており、彼のこうしたスタイルは長年に亘りフィンランド陶芸の根幹を成していきました。

教育現場と並び重要な役割を果たしたのが、1873年にフィンランドのアラビア地区で創業したアラビア製陶所でした。日用食器や衛生陶器生産によって成功を収め、1920年代にはヨーロッパ最大級の製陶所となった同社は、次なる展開としてブランド力の向上を目標に掲げます。その方策の一つとして1932年に実現したのが、芸術家たちに自由な創作活動を行わせる美術部門の設立でした。美術工芸中央学校で学んだ才能ある芸術家たちが集ったこの部門には、ユートピアと呼ぶにふさわしい環境が用意されており、作家たちにはアトリエや設備はもちろんのこと、制作材料やアシスタントまでが提供され、作品はアラビア製陶所を通じて販売されました。

驚くべきことにフィンランドの陶芸はわずかな例外を除いて、この美術工芸中央学校とアラビア製陶所という二つの機関のみによって発展してきたのです。にもかかわらずそこから生み出された作品は、伝統的な器から陶彫、さらには絵画的な表現まで実に多彩な様相を呈しており、他の北欧諸国とも異なる独自性を有していました。そして、これら

が世界を魅了し得たのは、既成概念に捉われないことのない自由な創作姿勢に基づいたものであったからといえます。このことは、陶芸の歴史を有してこなかったことと表裏をなしていますが、まさにこの純粋な創作の喜びに溢れた美にこそ賛辞が送られたのでした。

フィンランドを象徴する豊かな自然は、同国のあらゆる美術やデザインに通底する共通言語といえます。一方で、土を素材とする陶芸には、これとは異なる独自の言語が存在しています。フィンランド陶芸にみられるある種の土着性は、陶芸に限らず同国における芸術の核心を示すものでありながらも、従来日本で周知されてきたモダンで洗練された北欧デザインとは対照的なため、十分に認識されてきませんでした。フィンランドと日本の外交関係樹立100周年を記念して全国5会場で開催されている展覧会「フィンランド陶芸 芸術家たちのユートピア」は、こうした作家たちによる豊かな芸術表現としての陶芸に着目し、その真髄に迫ろうとする初めての試みです。

山口 敦子（岐阜県現代陶芸美術館学芸員）



キュッリッキ・サルメンハーラ  
《壺》：1958年頃  
アラビア製陶所  
コレクション・カッコネン



キュッリッキ・サルメンハーラ  
《壺》：1957年  
アラビア製陶所  
コレクション・カッコネン

# 2019.4.20(土) - 6.30(日)

開館時間 9:00~17:00 (入場は16:30まで)  
休館日 5月7日(日)、5月20日(日)、6月3日(日)、6月17日(日)  
観覧料 一般 1,300(1,100)円、学生 1,100円(900円)、70歳以上 1,000(800)円

※「フィンランド陶芸」展「マリメッコ・スピリッツ」展共通チケット  
※開催中の普通展示もご覧いただけます。  
※( )内は前売りおよび20名以上の団体料金。  
※18歳以下の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校の生徒は無料。  
※身体障害者手帳、療育手帳、戦傷病者手帳、精神障害者保健福祉手帳の提示者とその介護者(1名)は無料。  
※前売券は、ローソンチケット(Lコード62936)、セブンチケットでお求めになれます。

日本・フィンランド外交関係樹立100周年記念  
100th Anniversary of Diplomatic Relations between Japan and Finland  
Power of Ceramics : Modernism in Finnish Applied Arts



## フィンランド陶芸 芸術家たちのユートピア

日本とフィンランドの外交関係樹立100周年を記念し「フィンランド陶芸 芸術家たちのユートピア」を開催いたします。これまで日本では、おもにフィンランドのプロダクト・デザインが紹介され、芸術作品については十分とは言えませんでした。本展は、フィンランド陶芸の体系的な展示を日本で初めて試み、黎明期から、隆盛期ともいえる1950年代・60年代までを名作と共に辿ります。

19世紀末、アーツ・アンド・クラフツ運動の影響を大きく受けたフィンランドの美術・工芸は、1900年のパリ万国博覧会で高く評価され、世界的な注目を集めました。この成功は、当時ロシアからの独立を目指していた民衆にはこりと自信を抱かせ、建国と共にフィンランド陶芸の萌芽をも促しました。そして1930年代後半から始まる躍進の下地となったのは、美術工芸中央学校での陶芸家育成と、アラビア製陶所美術部門の活動でした。後者では、作家たちが自由な創作を許され、ユートピアともいえる環境から数々の傑作が生み出されていきました。そして、20世紀中期には、世界的な潮流を生み出すまでに成長したフィンランド陶芸の豊かな表現が、人々を魅了し、日本の工芸界にも影響を与えました。

本展における知られざるフィンランド陶芸の世界との出会いは、その源泉に触れるとともに奥深さを知る、またとないよい機会になるでしょう。

主催 2019フィンランド萩実行委員会 (山口県立萩美術館・浦上記念館、朝日新聞社、yab山口朝日放送)  
特別協力 コレクション・カッコネン、エフエム山口  
協力 有限会社スコープ、アラビア、イッタラ  
協賛 大日本印刷、フィンエアー、フィンエアーカーゴ  
後援 フィンランド大使館、フィンランドセンター、山口県国際交流協会、山口日本フィンランド友好協会、山口県教育委員会、萩市、萩市教育委員会  
企画協力 S2株式会社

《花瓶「カレヴァ」》  
1906-1914年 アラビア製陶所



### マリメッコ・スピリッツ フィンランド・ミーツ・ジャパン

# marimekko SPIRIT

Finland Meets Japan

アルミ・ラテアによって1951年に創設されたマリメッコは、優れたデザイナーに自由な創作の場を提供することで、独自のテキスタイルデザインを生み出してきました。本展覧会では、現代のマリメッコのデザインを担い活躍する3名のデザイナー、パーヴォ・ハロネン、マイヤ・ロウエカリ、アイノ＝マイヤ・メツォラの代表作とともに、本展のために彼らが新たに日本をイメージしてデザインした新作「JAPAN」を紹介し、会場内に日本の茶室空間にマリメッコのテキスタイルデザインを取り入れたマリメッコデザイン監修による茶室「真理庵」も展示します。フィンランドの革新的なデザインと日本の伝統・文化が織り成す新たな創造の空間をご堪能ください。

主催 2019フィンランド萩実行委員会 (山口県立萩美術館・浦上記念館、朝日新聞社、yab山口朝日放送)  
特別協力 マリメッコ、公益財団法人ギャラリーエークワッド、公益財団法人DNP文化振興財団、エフエム山口  
後援 フィンランド大使館、フィンランドセンター、山口県国際交流協会、山口日本フィンランド友好協会、山口県教育委員会、萩市、萩市教育委員会  
企画協力 S2株式会社

《桜の花の雨》2017年 マリメッコ・スピリッツ展のためのデザイン  
"Kirsikankukkasade" for Marimekko Spirit Exhibition (2017)



マリメッコ会場内は写真撮影可能です。

### イベントのご案内 (その他のイベントは最終ページをご覧ください)

**フィンランドDAY**  
展覧会に関連したフィンランドイベントデー  
日時: 5月19日(日) 9:00~16:00  
① ミュージアムシアター  
② 北欧風デザインの布でコースターとマグネット作り (材料がなくなり次第終了)  
③ フィンランドの妖精「トントウ」作り (材料がなくなり次第終了)  
④ 親子見学会 (小学生とその保護者対象・要事前申込)  
⑤ マリメッコ 壁紙を使ってかわいい椅子作り (要事前申込) ⑥ 講師: インテリア紅葉  
参加費 ⑤のみ2,500円

**鑑賞バスツアー**  
実施日: 6月2日(日)  
内容: 山口市を発着する2展観覧のバスツアー。萩市内の世界遺産観光、萩本陣の健康バイキングランチ、フリータイム等含む。(40名[最小催行人数:5名]・要事前申込)  
参加費(昼食代込み): 一般 2,500円  
県立美術館メンバーズクラブ会員(2019年度)・キャンパスメンバーズ会員 2,000円  
旅行企画・実施 防長交通株式会社 萩市大字平安古553-1  
TEL: 0838-22-3811 FAX: 0838-25-1258  
国内登録旅行業第2-41号  
国内旅行業務取扱管理者: 藤崎友行 (担当: 禪院)

**マリメッコ茶会**  
マリメッコの食器を茶道具に見立てたマリメッコ茶室でのお茶会  
日時: 5月26日(日)  
① 13:30~13:50 ② 14:00~14:20  
③ 14:30~14:50 ④ 15:00~15:20  
会場: 陶芸館展示室7 マリメッコ茶室「真理庵」  
参加費: 500円(茶菓子付き)  
定員: 各回5名(※電話にて要事前申込・先着順)  
呈茶協力: 武者小路千家 山口官休会岩国支部

**真理庵**  
命名・扁額揮毫: 不徹斎 千宗守 (茶道 武者小路千家 第14代 家元)  
提供: ギャラリーエークワッド  
撮影: 光斎昇馬



《問い合わせ および 事前申込について》 電話 (0838-24-2400) にて、参加者全員の氏名・年齢・代表者の住所と電話番号(日中の連絡先)をお知らせください。(受付先着順)

# The 備前 Bizen

— 土と炎から生まれる造形美 —

2019年  
7月13日(土)~9月1日(日)

休館日 7月22日(月)、8月5日(月)、8月19日(月)  
開館時間 9:00~17:00 (入場は16:30まで)  
観覧料 一般 1,000(800)円  
70歳以上の方・学生 800(600)円

※( )内は前売りおよび20名以上の団体料金。  
※18歳以下の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校の生徒は無料。  
※身体障害者手帳、療育手帳、戦傷病者手帳、精神障害者保健福祉手帳の提示者とその介護者1名は無料。  
※前売券はローソンチケット、セブンチケットでお求めになれます。

主催 備前展萩実行委員会 (山口県立萩美術館・浦上記念館、毎日新聞社、tys テレビ山口)、NHK プラネット中国  
後援 山口県教育委員会、萩市、萩市教育委員会  
特別協力 エフエム山口

### イベントのご案内

学芸員による作品解説などさまざまなイベントを行います。詳細については決まり次第広報いたします。当館ホームページ (<http://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp/>)、または本展覧会チラシ等をご覧ください。(6月広報予定)



伊勢崎晃一郎 〈打文花器〉  
2018年 個人蔵

伊勢崎淳 〈風雪〉  
2015年 個人蔵



《矢筈口耳付水指》  
桃山時代 個人蔵



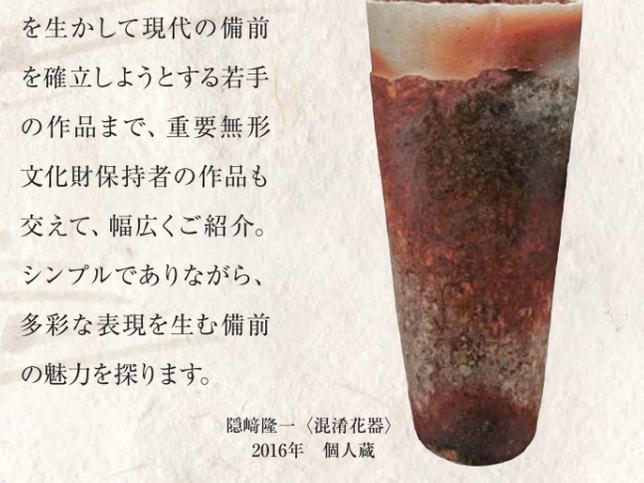
金重陶陽 〈耳付水指〉  
1958年  
東京国立近代美術館蔵



金重素山 〈緋襷重餅水指〉  
1993年頃 個人蔵

備前焼は、釉薬を施さず土と炎の造形から生まれるシンプルで原始的なやきものとして、古くから日本人に愛されてきました。「窯変」「緋襷」「牡丹餅」「胡麻」「棧ぎり切」など、薪窯による焼成で生まれた景色は他のやきものにはないみどころです。本展では、桃山時代に茶人・数寄者によって見立てられた古備前の名品から、その古備前に魅せられ作陶に取り組んできた近代の作家、さらに先達から受け継いだ技術

を生かして現代の備前を確立しようとする若手の作品まで、重要無形文化財保持者の作品も交えて、幅広くご紹介。シンプルでありながら、多彩な表現を生む備前の魅力を探ります。



隠崎隆一 〈混濁花器〉  
2016年 個人蔵

## 浮世絵に描かれた動物たち

普通展示(浮世絵) 4月2日(火)～5月6日(月・振休)



歌川国芳「龍宮玉取姫之図」 大判錦絵3枚続、嘉永6年(1853)

植物や鳥、虫、小動物などを描いた花鳥画は絵画の伝統的な主題です。浮世絵版画においては天保期(1830～1844)にひとつの分野として確立し、歌川広重が優美な作品を描いて活躍しました。

今回の展示では、花鳥画のほか、干支の動物や物語に登場する動物、擬人化された動物など、さまざまな動物が描かれた作品を紹介します。

## 後期浮世絵の美人画

普通展示(浮世絵) 5月8日(水)～6月2日(日)

浮世絵では、江戸時代の文化年間(1804～1818)から幕末までのおよそ60年間を後期浮世絵の時代と呼んでいます。

この時代には、役者絵や美人画が爛熟期に至り、典型化されながらも多様な表現がみられるようになります。また、葛飾北斎や歌川広重、歌川国芳の活躍によって、風景画や花鳥画、武者絵などが分野として確立されていきました。

今回は美人画に焦点をあて、後期浮世絵の婀娜っぽい美人の姿をご覧ください。



歌川国貞「当代美人合身」 大判錦絵、文政(1818～1830)末期

## さみだるる一雨の情景

普通展示(浮世絵) 6月4日(火)～6月30日(日)



5月下旬頃から7月にかけて、全国的に雨や曇りの日が続く梅雨になります。この季節には田植が行われるように、雨は田畑を潤す恵みである一方で、干ばつや洪水などの災害をもたらす脅威でもありました。春雨、白雨、五月雨など雨をあらわす言葉が多いことから、日本人は雨を気にかけて、その降り方の違いを敏感に感じとってきたといえるでしょう。

今回は雨を描いた浮世絵を紹介します。

歌川広重「東海道五十三次之内 庄野 白雨」 横大判錦絵 天保4～5年(1833～1834)頃

## 渋谷英一展 — 現在形の陶芸 萩大賞展Ⅳ 大賞受賞記念

普通展示(陶芸) 4月2日(火)～6月30日(日)



黒彩器 相 H35×W60×D40cm 2015年

近作をととして、平成28年(2016)の「現在形の陶芸 萩大賞展Ⅳ」で大賞を受賞した、渋谷英一さん(1979年生まれ)を顕彰する展覧会です。かれは、器が本来備えている「容れる」とか「注ぐ」といった機能性を、同時代的感性のリアリティ(現実)で造形要素として捉え、一つのかたちを成そうとするユニークな制作を展開しています。それは、器の機能を巡ってしばしば聞かれる道具論的作品解釈の対極にあり、機能を十全に満たす器で事足りるものではないし、また機能をまったく持たないオブジェを目指すものでもありません。いわば、機能を有することと機能を失ったことのアワイに浮かび上がる、かたちの両義性を掬い取ろうとする表現です。伝統の素材に立脚しながらも、器とオブジェという現代陶芸の形式的境界をあえて攪乱する斬新な試みをご覧ください。

### アーティスト・トークのご案内

申込不要 日時 5月11日(土) 11:00～

渋谷英一氏ご本人による作品解説です。\*ご参加には観覧券が必要です。

## 季節のデザイナー—春から夏—

普通展示(東洋陶磁) 4月2日(火)～6月30日(日)

どんな時に季節を感じるでしょうか?

見るもの、聞こえてくる音、肌で感じること…さまざまな場面があるでしょう。

やきものには、そんな一場面をデザインしたものがあります。

本展覧会では中国陶磁・朝鮮陶磁・日本陶磁のうち、今の季節にあわせ、春から夏を感じさせるデザインのあるやきものを紹介します。



五彩梅樹文角瓶 景德鎮窯 明時代・17世紀 高13.9cm

### ギャラリー・トークのご案内

申込不要 いずれも11:00～(30分程度)

担当学芸員が展示作品を解説します。\*ご参加には観覧券が必要です。

浮世絵	浮世絵に描かれた動物たち	4月27日(土)
	後期浮世絵の美人画	5月25日(土)
	さみだるる 一雨の情景—	6月22日(土)
東洋陶磁	季節のデザイナー —春から夏—	6月 8日(土)

## 桑田卓郎

Dear Tea Bowl, Horsetails are in season in Hagi.

茶室 4月2日(火)～2020年3月15日(日)

2019年度

県立  
美術館



山口県立美術館

山口県立萩美術館・  
浦上記念館

カード  
デザインが  
新しくなり  
ました。



# メンバーズクラブ会員募集中!

山口市と萩市にある2つの県立美術館(山口県立美術館/山口県立萩美術館・浦上記念館)では、展覧会等を通じて美術に広く親しんでいただき、地域文化の向上に寄与することを目的として、2014年4月に「県立美術館メンバーズクラブ」を設立しました。

6年目となる本年もお得な内容で会員を募集中です。(受付期間7月31日(水)まで)

入会したその日から使えます。皆さまのご入会をお待ちしております。

\*会員特典・入会方法などの詳細については、当館HPまたは会員募集チラシをご覧ください。

## 会員特典

1 **2館の企画展(特別展)を5回まで無料、6回目以降は半額。**  
また、コレクション展(普通展示)は無料(回数制限無し)でご覧いただけます。

2 **展覧会オープニング  
セレモニーへご招待。**  
(抽選で10名様限定)

4 **2館の展覧会・イベント情報など  
ご自宅にお届けします。**

3 **開催中の展覧会図録を  
特別価格でご購入いただけます。**

5 **カフェでの  
お得な割引・特典をご用意。**

6 **会員限定イベントに  
ご参加いただけます。**



昨年の会員  
限定イベント  
「県立美術館  
2館の美術鑑  
賞会」。

7 **協賛店でお得な割引・特典が  
受けられます。**

【年会費】一般:2,500円、学生(19歳以上の学生の方):2,000円、シニア(70歳以上の方):1,600円

\*学生・教職員の方は、キャンパスメンバーズをご利用いただけます。(ただし加盟校の方が対象です。) 加盟校、内容は2館ホームページにてご確認ください。

【募集期間】2019年7月31日(水)まで 【有効期間】2019年4月1日(月)~2020年3月31日(火)

申込書および会員規約は、2館のホームページからご覧いただけます。

開館40周年

## 2019年度の企画展(特別展示)スケジュール

\*展覧会の会期・内容は変更となる場合があります。

### 山口県立美術館

- 扇の国、日本 3/20(水) ▶ 5/6(月・祝)
- 下瀬信雄展 5/23(木) ▶ 7/7(日)
- ヨーロッパ絵画の美の400年  
—珠玉の東京富士美術館コレクション—  
9/3(火) ▶ 10/20(日)
- 没後90年 岸田劉生展 11/2(土) ▶ 12/22(日)

### 山口県立萩美術館・浦上記念館

- 同時開催 フィンランド陶芸 芸術家たちのユートピア  
マリメッコ・スピリッツ フィンランド・ミーツ・ジャパン  
4/20(土) ▶ 6/30(日)
- The備前 —土と炎から生まれる造形美—  
7/13(土) ▶ 9/1(日)
- にゃんとも猫だらけ 9/14(土) ▶ 11/17(日)
- 2020年  
現在形の陶芸 萩大賞展 V 11/23(土・祝) ▶ 1/13(月・祝)



豊原国周《東けい三十六会席 柳ばしそめ》  
明治3年(1870) 大判錦絵  
公益財団法人 平木浮世絵財団蔵

### コレクション特別展

- 香月泰男のシベリア・シリーズ 7/23(火) ▶ 8/18(日)
- 発見! 幻の雪舟2 11/2(土) ▶ 12/8(日)

### 【お問い合わせ】

山口県立美術館  
山口県立萩美術館・浦上記念館

〒753-0089 山口市亀山町3-1 TEL 083-925-7788 FAX 083-925-7790 URL <http://www.yma-web.jp/>  
〒758-0074 萩市平安古町586-1 TEL 0838-24-2400 FAX 0838-24-2401 URL <http://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp/>

# Special Selection 特選鑑賞室

特選鑑賞室は収蔵する浮世絵版画のなかから名品1点を展示し、じっくりと鑑賞していただくコーナーです。平成31年度は以下の12点をご覧ください。

2019年 4月



葛飾北斎  
風流無くてな、くせ  
遠眼鏡

享和期(1801~1804)頃  
大判錦絵

「無くて七癖」は、人には多かれ少なかれ癖があるという意味の諺です。女性が遠眼鏡を覗く姿から、見物して遊び歩くのが好きな物見遊山癖が描かれているとされます。

5月



鳥高斎栄昌  
お高祖頭巾

寛政8年(1796)頃  
大判錦絵

お高祖頭巾とは、女性が防寒のために用いた頭巾のことです。ごま摺と呼ばれる摺り技法によって、頭に被った黒い布の薄く透ける様子が表現されています。

6月



鳥文斎栄之  
青楼美人六花仙  
静玉屋志津加

寛政6~7年  
(1794~1795)頃  
大判錦絵

栄之の代表作として知られるシリーズの一作で、六歌仙を振って六花仙とし、吉原の遊女たちを花に擬えて描いています。

7月



喜多川歌麿  
難波屋おきた

寛政5年(1793)  
大判錦絵

おきたは浅草隨身門脇にあった水茶屋難波屋の評判娘で、煎餅屋の娘高島おひさ、吉原芸者の富本豊雄とあわせて、寛政の三美人と称されました。

8月



東洲斎写楽  
三世市川高麗蔵の  
志賀大七

寛政6年(1794)  
大判錦絵

寛政6年5月、江戸の桐座で上演された歌舞伎「敵討乗合話」に取材した役者絵です。大七は刀に手を掛けており、殺害の場面が描かれていると考えられます。

9月



うたがわひろしげ  
歌川広重  
木曾海道六十九次之内  
宮ノ越

木曾海道で江戸から36番目の宿、宮ノ越が描かれています。前景には橋を渡る親子が、遠景には一人の旅人らしき姿が見えます。

天保6~14年(1835~1843)  
横大判錦絵

10月



鈴木春信  
坐鋪八景  
鏡台の秋月

明和3年(1766)頃  
中判錦絵

「坐鋪八景」は、中国絵画の伝統的な画題「瀟湘八景」になぞらえて日常風景を描いたシリーズです。この作品では、「洞庭秋月」が踏まえられ、鏡を月に見立てて描いています。

11月



東洲斎写楽  
三世瀬川菊之丞の  
田辺文蔵妻おしづ

寛政6年(1794)  
大判錦絵

寛政6年5月、江戸の都座で上演された歌舞伎「花菖蒲文蔵曾我」に取材して描かれた役者絵です。おしづは病鉢巻を締め、苦渋の姿が描かれています。

12月



けいさいえいせん  
溪斎英泉  
美艶仙女香  
はつ雪や

文政(1818~1830)中期  
大判錦絵

南伝馬町三丁目にあった坂本屋の白粉「美艶仙女香」の宣伝をかねた美人画です。「はつ雪や美人のはきの又白し」という句が添えられています。

2020年 1月



とりい きよなが  
鳥居清長  
大坂新町西槌屋  
琴鶴太夫  
りきのふじの

天明6年(1786)頃  
大判錦絵

大坂の新町は、京の鳥原、江戸の吉原と並ぶ幕府公認の遊廓のひとつでした。琴鶴太夫が、二人の乗りきの、ふじのを連れて、客が待つ揚屋までの道中をゆく様子が描かれています。

2月



二代歌川広重  
諸国名所百景  
周防岩国錦帯橋

安政6年(1859)  
大判錦絵

初代広重の晩年の大作「六十余州名所図会」や「名所江戸百景」にならって、二代広重が襲名後に制作したシリーズです。初代広重も描いた錦帯橋を、二代広重は雪景色のなかに描いています。

3月



鈴木春信  
腰付馬で遊ぶ男児

明和期(1764~1772)  
大判錦絵

男の子が烏帽子を被り、張子の馬を腰につけて遊んでいます。その後ろから、お付きの女性が日傘を差し掛かっています。